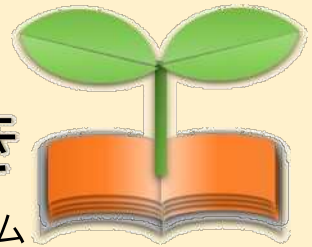


読解力 育成のための手引き



新教育プログラム 【柱1】読む・話す・伝えるプログラム

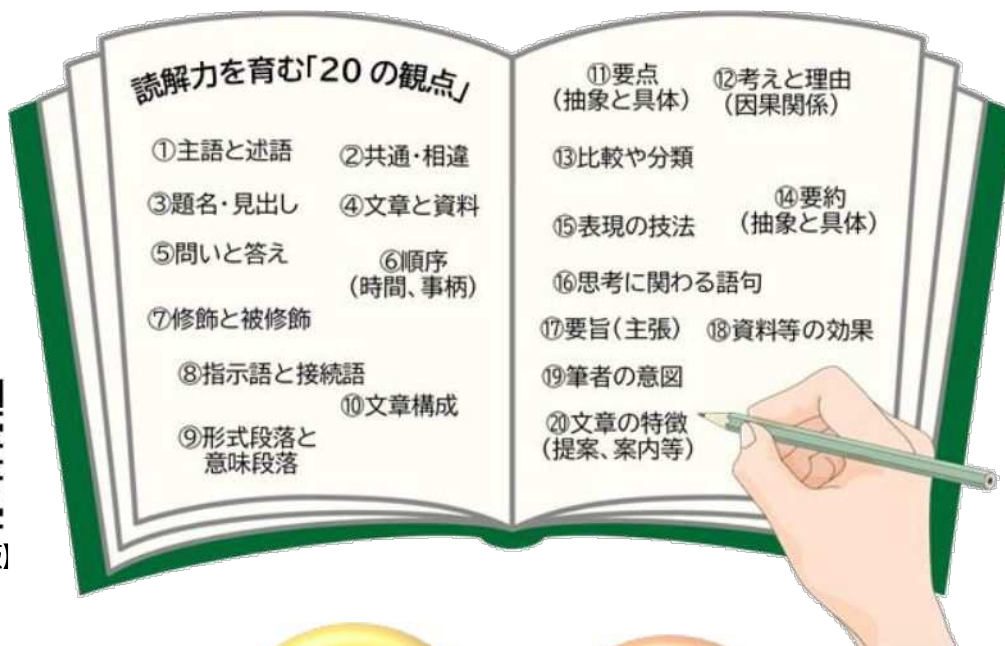
「読解力」ってどのような力？

本市では、読解力を「**文章を正確に理解し、適切に表現する力**」と定義付けています。

子どもたちが、教科書の内容を正しく読み取り、理解することを根底に、新聞や取扱説明書、身の回りの資料等論理的に書かれた様々な文章から、必要な情報を捉え、表現することをめざしています。

この読解力を育むためのポイントを「20の観点」に示したものが、「読解力を育む『20の観点』」になります。「20の観点」を子どもたちが意識することで、「新聞」「解説書」「パンフレット」「教科書」などの様々なテキストを読む力を育成し、表現活動へつなげていくことができます。

【読解力を育むの「20の観点」】(小学校版)



20の観点【小学校版】
二次元コード



20の観点【中学校版】
二次元コード

新聞
読む力

解説書
読む力

パンフレット
読む力

教科書
読む力

読解力を育む「20の観点」を授業の中で、子どもたちが意識することで、「読む力」が育ってくるんだね。



「20の観点」を子どもたちが活用した授業ではどんな子どもの姿が表れるのかな？

第4学年 国語「くらしの中の和と洋」

【単元でつきたい力】
何をどのように比べているのかを読み取り、比較の仕方を意識して、調べたことをまとめることができる。

前の時間は「くらしの中の和と洋」を読んで、見つけた和室と洋室の特徴を付箋に書きましたね。今日はその付箋を利用して、和室と洋室の特徴をつかみましょう。

床とか過ごし方とか、比べる点を決めて、整理してみます。

特徴を見つけるために、どのように比べてみようかな？

和室と洋室を比べて、どんな考えをもちましたか。

「部屋の使い方」という点では、和室が便利だと思いました。

和室と洋室のよさを生かして、生活をしているということに気がきました。

| | | | | | | | | |
|---|-------------------------|--------------------------|------------------|------------------------|-----|--------------|---|-------------------|
| 目的 いろいろ 使える | 人との 間隔が 変えら れる | いろい ろなし せいが とれる | たまた みに すわる | 家具は あま り置か ない | たたみ | 和室 | めあて 整理す る | くらし の中の 和と洋 |
| 部屋の 使い方 | よさ | しせい | すごし 方 | 家具 | ゆか | くらべる点 | 和室と 洋室を くらべ て、そ れぞれ の特徴 を | |
| 目的に 合わせ て使い やすく でき てい る | いすか ら立つ のが 簡単 | も疲れ ない | いすに すわる | 目的に 合わせ た家具 | 板など | 洋室 | | |

「20の観点」ワークシートにチャレンジしてみよう！ ～「13 比較や分類」～

授業の中で行った「比べる点」がワークシートの「色」「形」です。

授業の中で身に付けた力を使って、ワークシートを活用してみましょう！

| | |
|---------------------|----------------|
| りんご | バナナ |
| ① (れい) 赤色 | 黄色 |
| 丸い | ② (れい) ほそ長い |
| バナナよりかたい | りんごよりやわらかい |
| ③ (れい) かわをむいて食べる | かわをむいて食べる |

「りんご」と「バナナ」を左の比べる点で比較してみましょう。



読解力を育成するために、全ての教科の中で「20の観点」を子どもたちが意識して、課題に取り組むことが必要になります。

【20の観点】を意識した子どもの姿

すべての教科において、子どもたちの読解力の育成をめざしていきましょう。

具体と抽象

具体 = 抽象
A = B

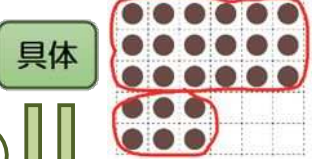
子どもから表出される言葉
「つまり」「たとえば」「このように」「すなわち」「要するに」

主張を具体化したり抽象化したりすること

小2年 算数「かけ算」



僕の方
法をどう
伝えたら
分かりやす
いかな？



このように、上と下に分けて、 $3 \times 6 = 18$ と $2 \times 3 = 6$ になるから、 $18 + 6 = 24$ と考えました。

$3 \times 6 = 18$ $2 \times 3 = 6$
 $18 + 6 = 24$

因果関係

主張(結果) A ← 根拠(原因) B

子どもから表出される言葉
「だから」「そのため」「その結果」「したがって」「なぜなら～だから。」

結果と原因、主張と根拠の関係性を見出すこと

小6年 理科「てこのはたき」



支点から力点・作用点までの距離が関係しているんだね。だから、手ごたえが変わるんだね。

主張(結果)

根拠(原因)

おもりを持ち上げるときに、手ごたえが変わるのは、何が関係しているんだろう。

何かもう一つ別の事柄を挙げて比較することで、主張を明確にすること

小6年 社会「大昔のくらしとくにの統一」

比較(対比)

A — 比較(対比) — B

子どもから表出される言葉
「しかし」「一方」「ところが」「むしろ」「でも」「～より…だ。」「～ほど…ない。」「～に比べて」

弥生時代に生活はどのように変わっていったのかな？

生活が豊かになっただけじゃなくて、争いが起こり始めたんだね。



比較(対比)



R5 読解力向上推進校の取り組み



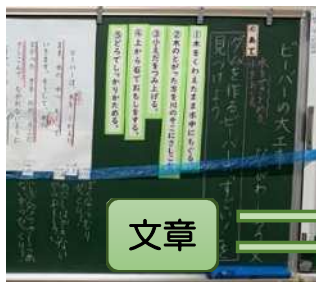
八郷小学校

「主体的に学び、言葉で伝え合う子の育成」
～文章を正確に理解し、相手に適切に伝えることができる子～ 【第1年次】

八郷小学校では、国語科を中心に読解力を育む「20の観点」に基づいて、**低学年・中学年・高学年**で実践を行ってきました。

| 読解力を育む「20の観点」 | | |
|---------------|---------------|-----------------|
| 低学年 | 中学年 | 高学年 |
| ① 主語と述語 | ⑦ 修飾と被修飾 | ⑮ 表現の技法 |
| ② 共通・相違 | ⑧ 指示語と接続語 | ⑯ 思考に関わる語句 |
| ③ 題名・見出し | ⑨ 形式段落と意味段落 | ⑰ 要旨(主張) |
| ④ 文章と資料 | ⑩ 文章構成 | ⑱ 資料等の効果 |
| ⑤ 問いと答え | ⑪ 要点(抽象と具体) | ⑲ 筆者の意図 |
| ⑥ 順序(時間、事柄) | ⑫ 考えと理由(因果関係) | ⑳ 文章の特徴(提案、案内等) |
| | ⑬ 比較や分類 | |
| | ⑭ 要約(抽象と具体) | |

【小3 国語「ビーバーの大工事」】



教科書の文と写真をつなげて、ダムを作るビーバーの「すごい！」と思うところを見つけてみましょう。

写真のビーバーが木をくわえて、木を差し込んだり、積み上げていたりするのが、**とても工夫している**と思いました。



南中学校

「心を育てる授業、互いにつながる授業」
～心豊かな生徒を育み、確かな学力につながる授業づくり～

南中学校では、**各教科の中で重点的に育みたい読解力**を設定して、実践を行ってきました。

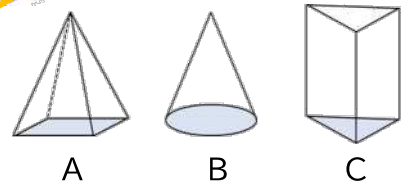
| 読解力を伸ばすために各教科の授業で意識する点 | 科目 | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|------|---|
| | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術 | 家庭 | 英語 | 道徳 | 総合学芸 | |
| 1: 段落ごとの内容や段落相互の関係を読み取る | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 2: 筆者の意見と事実との関係を理解する | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 3: 要旨を読み取る | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 4: 目的に応じて必要な情報に着目して要約する | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 5: 文章の構成や段落の処理等について考える | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 6: 比較(対比・類似)や分類の仕方を理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7: 筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8: 原因と結果の関係を理解して理解する(因果関係) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9: 文章全体と部分の関係を着目して読む | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10: 文章と図表などを結び付けながら、筆者の主張をより正確に理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 11: 文章の構成や論理の展開について理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12: 表現の効果について理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 13: 根拠に説得力があるかどうかを吟味する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 14: 文章の構成における具体と抽象の関係を理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 15: 主張と根拠との関係等、内容を吟味しながら読む | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 16: 文章の構成や論理の展開が読者の意図を捉えているか | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 17: 筆者のものの見方や考え方を理解する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 18: 情報の信頼性を判断する | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 19: 文体と表現 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 20: 文章の読解力向上 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

読解力を育てていくために、各学校で学年や教科でどのような読解力を育成していけばいいのかを設定することは大切なんだね。

【中1 数学「いろいろな立体」】



AとBは、先がとがっています。**反対に**、Cは先がとがっていません。



比較(対比)

AとBは横から見ると三角形の形をしています。**一方**、Cは長方形の形をしています。

